

難所ヶ滝と宝満山 (829m)

難所ヶ滝の氷瀑と雪の尾根を山頂へ！ 参加費:7,000 円

1月23日(日)

体力度3 (積雪により4)

行動時間 約5時間

標高差 約630m

ガイド 富永

集合場所・時間

佐賀市役所西向い・・・7:00

金立 SA 下駐車場・・・7:15

東脊振支所・・・・・・・7:30



写真は直下から見上げた素晴らしい景観

 緊急連絡先

当日:090-8830-2269

ガイドクラブ連絡先:0952-37-0577

<タイムスケジュール>

佐賀市役所西向い 7:00 == 金立 SA 下駐車場 7:15 == 東脊振支所 7:30 ==

昭和の森登山口 9:00 == 準備及び体操後出発 9:30・・・河原谷・・・難所ヶ滝(724m) 11:30・・・

尾根 12:00・・・長崎鼻・・・仏頂山頂(869m)・・・宝満山頂(829m) 12:20 昼食 13:00・・・

猫目新道・・・昭和の森登山口 14:30 体操 15:00 == 都久志温泉入浴 15:30~16:30 ==

東脊振支所 18:00 == 金立 SA 下駐車場 18:15 == 市役所西向い 18:30

<難所ヶ滝について>

三郡山地は福岡県を南北に貫き、西側の太宰府・筑紫野両市へ大きく突き出している。その突端が宝満(ほうまん)山です。古くから崇められてきた霊峰で、天武天皇の御世に心蓮(しんれん)聖人が入山して以来、英彦山を胎蔵界、宝満山を金剛界とする修験の山として栄えた。仏教大師、弘法大師も入山し、遣唐使の航海安全や雨乞い祈願がなされたと言われていいます。その北東に位置する難所ヶ滝(724m)河原谷の大つららは1月から2月頃までの間、雨や雪解け水が山肌をつたいながら凍って氷結し、寒気が強まる時期が続くと高さ20メートルもの見事な大つららになることもあります。

<参加の注意点>

- ・ 料金に含まれるもの=交通費・保険料・温泉代・ガイド料。
- ・ 含まれないもの=集合場所までの交通費・昼食・夕食・行動食・個人の装備など。
- ・ 参加料の入金は1週間前までをお願いします。
- ・ キャンセルにつきましては、登山開始日の3日前から参加費の50%がかかります。
- ・ 当日キャンセルにつきましては返却いたしませんので、ご了承ください。
- ・ 温暖化の影響などで全く雪が無い時もあります。
- ・ 天候不順や道路状況などで、やむなくコースを変更したり予定を変更する時があります。

装備品名 ◎=絶対に必要 ○=必要 △=あれば便利			
雨具又は冬用アウター	◎	地図・コンパス	△
防寒具	◎	タオル・バンダナ	◎
帽子・耳当・ネックウォーマー	◎	ヘッドランプ(予備電池)	◎
防水防寒手袋(複数)	◎	水に溶けるティッシュ	◎
スパッツ(ゲイター)雨用でも OK	○	ビニール袋	◎
ストック・ステッキ	◎	時計	○
水筒(保温ポット)	◎	健康保険証又は写し	◎
ザックカバー	△	非常食・行動食	◎
緊急用品・医療品	○	お弁当又はパン	◎
携帯電話	◎	軽アイゼン(6本爪が望ましい)	◎
サングラス	△		

※安全確保のため行動中は必ずスタッフの指示に従ってください。
 ※昼食は寒いので、暖かい飲み物を含むものか、パンがいいでしょう。
 ※装備不十分な方は登山をお断りすることもあります。

